

「資格確認書」交付

原則申請変わらず

健康保険証と一体化し

たマイナンバーカードを「無保険」状態になる人取得していない人向けに設ける「資格確認書」をめぐって、岸田政権は本人の申請に基づく交付を原則とする方針を変えて

いません。申請漏れで「無保険」状態になる人が相次ぐとの批判に押され、申請がなくても交付する「ブッシュ型」の検討が取り沙汰されています。

松野博一官房長官は6

日、記者会見でブッシュ

型の検討について問わ

れ、「介護施設などの

入所者をはじめカードの

申請が難しいと想定され

る方には、代理申請を含

め申請を勧奨する」とし

たうえで、「それでもな

お資格確認書の申請が期

マイナンバーカードの普及状況

保険証利用登録	6409万件	人口比：5割
カード交付枚数	9234万枚	人口比：7割
カード有効申請枚数	9723万枚	人口比：約8割

※6月18日時点。厚労省資料から作成

※四捨五入

いません。申請漏れで「無保険」状態になる人が相次ぐとの批判に押され、申請がなくても交付する「ブッシュ型」の検討が取り沙汰されています。

松野博一官房長官は6

日、記者会見でブッシュ

型の検討について問わ

れ、「介護施設などの

入所者をはじめカードの

申請が難しいと想定され

る方には、代理申請を含

め申請を勧奨する」とし

たうえで、「それでもな

お資格確認書の申請が期

待できないと判断された場合は、本人からの申請によらず職権で交付する」との考え方を説明しました。あくまで申請を前提とする従来方針に固執しています。

さりに、申請が難しいかどうかを誰がどういう

性があります。

松野長官は「具体的な対応は今後検討していく」と述べるにとどめています。

申請が難しいのは高齢者や障害者に限りませ

ん。家計が苦しいのに自

治体から厳しい税・保険

料の取り立てを受けてき

たなどで、窓口に行きづ

らいという人は少なくな

いのが実態です。申請を

前提としている限り、

「無保険」状態の人

が生じる危険性は拭えませ

ん。

そもそも、来年秋に組

み

つて

いる従来の保険証の

廃止をやめれば、カード

を取得していらない人など

を

数千万人に資格確認書を

新たにつくる費用や業務

負担は必要なくなりま

す。新たに「無保険」状

態になる人も生まれませ

ん。

資格確認書をめぐって

は、国民の批判が殺到す

るなかで、政府が当初検

討していた有料化を断念

させ、無料にする方針と

なりました。カード取得

をじり押しするため確認

書の将来的な廃止も懸念

されていましたが、「廃

止期限を設ける」とは想

いのが実態です。申請を

定していない」(6月22

日の松野長官会見)と表

保険証廃止の撤回こそ